

海外発注可 納期相談 企画力自信有 コスト相談 オンライン技術 マイクインジャパン 試作可小ロット 量産対応



主力のガスタービン部品から順送金型、機械加工品、板金組立品まで豊富なラインナップ

橋田技研工業 株式会社

世界から信頼される ガスタービン部品加工技術 新分野も開拓する挑戦企業

メーカーの核となる ガスタービン部品

創業時より手掛ける金型設計・製作をはじめプレス板金組み立て加工、空調関係部品等、高度な技術と最新設備により幅広く事業を展開している橋田技研工業。なかでも主力商品となっているのが、ガスタービン部品である。

過酷な条件下での使用となるガスタービンは、その製造において耐熱性が求められるだけでなく、複雑な構造を造形する高精度な加工技術が必要とされる。同社では、放熱用の穴あけにおいても従来の放電加工からレーザー加工へ置き換える等、さまざまな独自技術により、さらなる高精度と大幅な時間短縮を実現させている。また、三次元レーザー加工機6台、平面レーザー加工機3台、門型マシニングセンター6台に加え、同時5軸マシニングセンター、複合機械加工機等の最新設備を導入し、求められる条件以上の製品を創造する努力を怠らない。

高齢化社会の二翼を担う 『ロボコンドア』

この技術力だけに甘んずることなく、絶えず新しい分野にも取り組んでいる同社。平成21年、事業委譲によるオートドア事業部を設立させ、商業・工業用自動ドア等の製造・販売メーカーとしても歩み始めた。

またその翌年には、家庭用自動ドアを扱うロボコンドア事業部を設立した。すべて自社で開発することにより低価格を



『ロボコンドア』は、折れ戸式ドア外付・内臓タイプ、スライドドア、玄関ドアを展開

現させた『ロボコンドア』は、快適・安全・衛生的でバリアフリー、リフォームにも対応可能。これからの高齢化福祉社会に必要とされる新たな製品として「一家に一台自動ドア時代を牽引すべく、積極的に製造・販売に取り組んでいる。

人をつくり、技を売る

このようなチャレンジ精神は、同社の経営方針である『神社仏閣の経営の推進』からなるものだ。「多くの中小企業の短い存続年数に対し、神社仏閣は500年も1000年も続いている。それはなぜかと考えた時、人々に安心を与え、存在だからだと気がついた。これに匹敵するような会社になれば、永年存続できる会社をめざせるのではないか」と橋田社長は語る。そのために始めたのが、人づくり。平成5年から何より最優先させたこの取り組みは、18年を経て徐々に社員達の潜在能力を高め、挑戦とその実現に繋がっているという。

人をつくり、技を売る。この社を武器に、同社の挑戦はこれからも続く。

Company Profile

橋田技研工業株式会社

ISO 9001

開西 22 大阪 22

住 所 〒547-0001

大阪市平野区加美北6-15-14

T E L 06-6791-7000

F A X 06-6792-2311

創 業 昭和42年2月

資本金 8,280万円

従業員 115名

代表取締役 橋田 寛

■主な事業内容

順送金型、トランスファー金型、自動車用絞り等各種金型、板金用各種金型設計製作、自動車等各種プレス部品の製作・製造、自動ドアの製造、ガスタービン部品の製作 等

■主な取引先

造船、電機、農機具、重機、自動車、住宅製造メーカー 等

<http://www.hashida-giken.co.jp>

他社には
負けない

当社のものづくり
セールスポイント

全社員で築く
未来を拓くチャレンジ精神

代表取締役社長 橋田 寛 さん



常にものづくりの原点に立ち、塑性加工の分野で絶えず新しい技術に挑戦しています。これからも“未来を拓くチャレンジ精神”を全社員が持つことで技術力に磨きをかけ、社会経済の要請に適応した製品を作り続ける努力を重ねてまいります。